

平成29年(2017年)東京港港勢(速報値)

(平成29年1月～12月の集計)

● 取扱貨物量

	29年速報値	前年実績	前年比
総数	88,360 千トン	85,954 千トン	102.8%
出貨	28,066 千トン	27,664 千トン	101.5%
入貨*	60,294 千トン	58,290 千トン	103.4%
外貿貨物	* 49,863 千トン	48,102 千トン	103.7%
輸出	13,403 千トン	13,368 千トン	100.3%
輸入*	36,460 千トン	34,734 千トン	105.0%
内貿貨物	38,497 千トン	37,852 千トン	101.7%
移出	14,663 千トン	14,296 千トン	102.6%
移入	23,834 千トン	23,556 千トン	101.2%

*過去最高

1 外貿・内貿の全体概況

取扱貨物量は、外内貿全体で前年比102.8% (以下、ことわりのない限り「前年比」とする。)と増加した。

・外貿貨物では、輸出が100.3%、輸入が105.0%と輸出入ともに増加し、全体では103.7%であった。

・内貿貨物は、移出が102.6%、移入が101.2%と移出入ともに増加し、全体では101.7%であった。

2 外貿貨物

(1) 輸出

①国別

韓国、台湾などとの取扱貨物量が増加したが、ベトナム、マレーシアなどとの取扱貨物量が減少した。

②品種別

品種別で見ると、産業機械、その他化学工業品等が増加し、再利用資材、金属くず等が減少した。

(2) 輸入

①国別

中国、アメリカなどとの取扱貨物量が増加したが、マレーシアなどとの取扱貨物量が減少した。

②品種別

品種別で見ると、製造食品、衣服・身廻品・はきもの等の上位十品種すべてが増加した。

3 内貿貨物

(1) 移出

廃土砂、その他日用品等が増加し、完成自動車、飲料等が減少した。

(2) 移入

砂利・砂、セメント等が増加し、完成自動車、紙・パルプ等が減少した。

● 外貿コンテナ貨物

	29年速報値	前年実績	前年比
貨物量	* 48,178 千トン	46,178 千トン	104.3%
輸出	12,952 千トン	12,773 千トン	101.4%
輸入*	35,226 千トン	33,405 千トン	105.4%
個数	* 4,500,156 TEU	4,250,647 TEU	105.9%
(実入・空の計)	輸出* 2,074,752 TEU	1,980,785 TEU	104.7%
輸入*	2,425,404 TEU	2,269,862 TEU	106.9%

*過去最高

外貿コンテナ貨物

(1) 貨物量(トンベース)

コンテナ貨物は、輸出が101.4%、輸入が105.4%と輸出入ともに増加し、全体では104.3%であった。

(2) 個数(TEUベース、実入・空の計)

輸出が104.7%、輸入は106.9%と輸出入ともに増加し、全体では105.9%であった。

● 入港船舶

	29年速報値	前年実績	前年比
隻数	23,606 隻	22,665 隻	104.2%
総トン数	174,778 千総トン	170,427 千総トン	102.6%

入港船舶

入港船舶の隻数は、104.2%の23,606隻であった。

入港船舶の総トン数は、102.6%の174,778千総トンであった。